

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第6区分
 【発行日】平成18年8月3日(2006.8.3)

【公開番号】特開2005-193929(P2005-193929A)
 【公開日】平成17年7月21日(2005.7.21)
 【年通号数】公開・登録公報2005-028
 【出願番号】特願2004-210(P2004-210)
 【国際特許分類】

B 6 5 D 77/00 (2006.01)

B 6 5 D 81/24 (2006.01)

B 6 5 D 85/16 (2006.01)

D 0 4 H 1/42 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 77/00 C

B 6 5 D 81/24 F

B 6 5 D 85/16

D 0 4 H 1/42 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成18年6月21日(2006.6.21)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0001
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0001】

本発明は、エアレイド不織布用短繊維の梱包体に関する。さらに詳しくは、開梱してエアレイド不織布の成形に用いた際、スクリーン孔への詰まりが発生せず、品位に優れた不織布が得られるエアレイド不織布用短繊維の梱包体に関する。

【手続補正2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0008
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0008】

本発明者らは、上記従来の技術を背景になされたもので、その目的は、開梱してエアレイド不織布の成形に用いて、スクリーン孔への詰まりが発生せず、品位に優れた不織布が得られるエアレイド不織布用短繊維の梱包体を提供することにある。

【手続補正3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0011
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0011】

本発明のエアレイド不織布用短繊維の梱包体によれば、これを開梱してエアレイド不織布の成形に用いて、スクリーン孔への詰まりが発生しないため、効率良く生産を行うことができる。さらに、得られたエアレイド不織布は地合いが均一で品位に優れており、多様なニーズにも対応できるものである。

